

ちぎり絵アートの世界へようこそ

～一枚一枚に重なり合う一人ひとりの感性の輝き～

2023年

7月8日(土) ▶

▶ 7月20日(木)

【開館時間】

10:00-17:00

※7/20 最終日は13:00までとなります。

※ちぎり絵ワークショップ開催

(事前予約は必要ありませんが、密になる場合は係の指示に従ってください)

【会場】

MGG 光村グラフィックギャラリー

〒141-8567

東京都品川区大崎1-15-9光村ビル1階

TEL:03-3492-8689 FAX:03-3492-4990

【入館料】

無料

社会福祉法人 習愛会 花の実園 TEL:047-451-3921 FAX:047-451-3922

〒275-0025 千葉県習志野市秋津3-4-1 (総合福祉センター内)

✉info@hananomien.jp HP <http://www.hananomien.jp>





MITSUMURA GRAPHIC GALLERY

MGG(光村グラフィック・ギャラリー)は、光村印刷の情報発信と文化創造の拠点です。作り手・作品・受け手との関係を大切に考え、「つくり、つたえ、のこす。」の3つのキーワードによって、人々が集い、対話が生まれ、新たなコミュニケーションが生まれる — そんな交流の場と考えています。

ちぎり絵アートの世界へようこそ

2023年7月8日(土)～7月20日(木)



ちぎり絵アートの世界へようこそ

～一枚一枚に重なり合う一人ひとりの感性の輝き～

2023年7月8日(土) - 7月20日(木)

10:00～17:00 (最終日は13:00まで)

主催：社会福祉法人 習愛会 花の実園

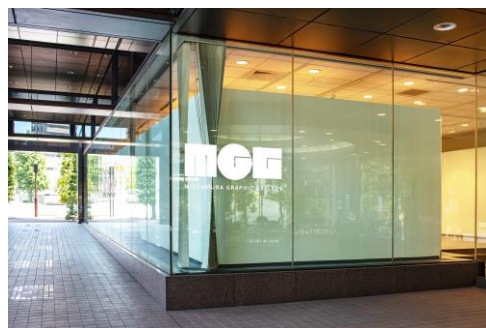
協力：光村印刷株式会社

花の実園は、障がい者が地域で暮らしながら通所し、笑顔で楽しく生きがいを持って生活できるよう、日常生活支援、生産活動や就労の機会、創作活動など、一人ひとりの生きる力と自立に必要な福祉サービスを提供しています。こうした長年の活動を通じ、花の実園と光村印刷は出会い、協働しています。

今回、社会体験や人との交流を深めるとともに、多くの方に活動成果を発信するために、花の実園 生活介護アートグループ共同制作のちぎり絵展をMGGにて開催することになりました。

色遣いの濃淡を表現する絵の具の調合は、題材に合わせて40色から60色もの色を駆使し、趣のある作品に挑戦しています。一人ひとりの得意分野を活かして完成を目指し、概ねひとつの作品製作期間は1か月。サイズは模造紙2枚分(縦109cm×横158cm)を基本としています。こうして完成した作品20点以上を、初めて一堂に展示いたします。

手ちぎりの温かさと異なる質感の重なり合いは、繊細でダイナミックな迫力感にあふれる感性の集大成。歩みの中で積み上げてきた「キラリと光る輝き」が、作品を通じて、たくさんの人の笑顔・勇気・希望・感動となるよう願っています。来場者がちぎり絵を貼れるコーナーもご用意します。ぜひ、MGGでその感動を味わってみてください。



Atelier Kaigo アートグループ



アクセス

- JR/りんかい線「大崎駅」南改札新東口を出て、左階段を降りて山手通りを品川駅方向に徒歩6分。コンビニエンスストアを越えて、目黒川の手前が光村ビル。
- 東急バス(渋谷駅⇄大井町駅)「居木橋」前

光村グラフィック・ギャラリー

〒141-8567
東京都品川区大崎1-15-9 光村ビル1階
TEL:03-3492-8689
FAX:03-3492-4990
<https://www.mitsumura.co.jp/>

企画・運営:光村印刷株式会社

PRODUCTION

~作品介绍~

1. 捕色 -ほしよく-



深海に泳ぐクジラ
3枚に渡り色鮮やかに仕上げた超大作です。ダイナミックに泳ぐクジラがとても優雅です。

2. 白い世界の息吹



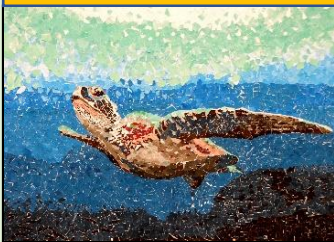
北米生息アオカケス
この鳥の英名ブルージェイは「ジェイ」という鳴き声が由来です。冬の訪れを感じる一枚です。

3. カエルの合唱



紫陽花とカエル達
梅雨の時期の風物詩である儂い紫陽花と、カエルの生命力を力強く表現しました。

4. ウミガメの遊泳



大海の中のウミガメ
海中で優雅に泳ぐウミガメを表現しました。早く泳ぐために進化したと言われるヒレが特徴です。

5. かくれんぼ



花々に隠れる爬虫類
色のコントラストが鮮やかな一枚です。彩り豊かな花に集う爬虫類たちが、まるでかくれんぼをしているかのようです。

6. ハスの池



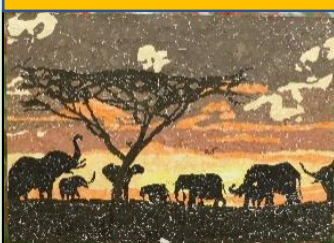
蓮の池に泳ぐ鯉
日本の風情を感じる伝統的な描写です。蓮の花言葉は「清らかな心」とされています。

7. Creature



ホオジロザメの遊泳
「白い死神」とも呼ばれているホオジロザメ。大きい個体では5m近くになり迫力溢れる作品です。

8. サバンナの夕暮れ



サバンナの動物達
夕焼けに浮かぶ動物たちの様子を表現しました。サバンナの動物達をカメラに収めた様な作品です。

9. 食欲の秋



ヒグマの狩り
鮭を食べる瞬間の躍動感が魅力な一枚です。鮭を食べるエゾヒグマは、北海道に生息しています。

10. セタ～夏の日の思い出～



セタの吹き流し
仙台のセタ祭りをテーマに作成しました。期間中は色鮮やかなセタ飾りで埋め尽くされるそうです。

11. チューリップの咲く頃



風車とチューリップ
「ヨーロッパの庭」とも呼ばれる世界的にも有名なフラワーパーク「キューケンホフ公園」を題材に作成しました。

12. The strange



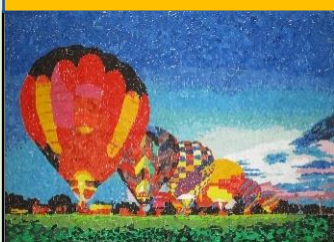
ヴェネツィアの風景
ポップな色彩を使用することで、奇妙な世界を作り上げました。水の都ならではの風景です。

13. 夕焼けの江ノ電



鎌倉の江ノ電
夕焼けをバックに描写することで、どこかノスタルジックな雰囲気のある一枚に仕上げました。

14. バルーンフェスタ



夕暮れの気球
アメリカのアルバカーキで開催される熱気球の祭典をテーマにしました。細部までこだわり仕上げました。

15. ようこそ我が家へ



ハロウィンの世界
異世界へ迷い込んだかのようなお城をダークな色で表現しました。どこか不気味でシックな作品です。

16. 星空の待ち人



天体観測
天の川は皆さま見たことがありますか？暗色と単色を使い分けながら、神秘的な宇宙を描きました。

17. スーパーサン



灼熱の太陽
太陽フレアを表現するため同系色の紙を数種類使用しています。太陽の直径は、地球の約109倍です。

18. 新たな旅立ち



地球は青かった
宇宙飛行士と地球のコラボレーション作品です。ダイナミックかつ躍動感溢れる一枚です。

19. スーパームーン



スーパームーン
月の隅々まで見えるよう濃淡を付け、精巧に作り上げました。2023年のスーパームーンは8/31です。